

**地域提案型**

**平成22年度 採択内定案件**

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	メキシコ合衆国
2. 事業名	メキシコシティの下水道事業改善
3. 事業の背景と必要性	メキシコ市は、もともと湖であった所を埋め立てて造られた都市であり、水源も市内の地下水に6割以上依存している。そのため、急速な都市化の進む中で地盤沈下、水源の不足等の問題が発生している。メキシコ市上下水道局は、下水処理率を20%まで向上させる計画を定めているが、それに伴う汚泥処理、管路維持管理等についても計画策定を行う必要があり、計画立案などの知見等が求められているとともに、水処理、汚泥処理及び管路維持管理などの幅広い分野の技術者の育成が急務である。
4. プロジェクト目標	メキシコ市内のターゲット区域における水処理、汚泥処理及び管路維持の状況を改善する。下水処理水の水質を向上させる。下水処理規模に適合した汚泥処理計画及び管路維持計画を策定する。
5. 対象地域	メキシコ市
6. 受益者層（ターゲットグループ）	直接：メキシコ市上下水道局職員 間接：メキシコ市市民
7. 活動及び期待される成果	活動：メキシコ市上下水道局へ専門家職員を派遣して、現地の状況の把握及び問題点の抽出を行う。メキシコ市上下水道局の技術職員に対して本邦研修を実施する。 成果：下水道の技術職員が水処理、汚泥処理及び管路の維持管理等の技術を習得する。水処理、汚泥処理、管路維持管理等の事業計画を作成する人材が育成される。
8. 実施期間	2011年7月～2014年3月
9. 事業費概算額	7,500千円
10. 事業の実施体制	提案自治体：名古屋市 実施機関：名古屋市上下水道局
<b>II. 応募団体の概要</b>	
1. 団体名	名古屋市上下水道局（愛知県）
2. 対象国との関係、協力実績	名古屋市は、メキシコ市と35年に及び姉妹都市提携を結んでいる。名古屋市上下水道局は、2005年よりメキシコ市上下水道局に対して、研修員受け入れと専門家派遣を通じて技術協力を継続的に行っている。